



2023-2024 年度
1月号
NO. 411

強調月間

EF
JEF

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティセンター内 TEL03-3615-5565

国際会長：ウルリック・ラウリドセン(デンマーク) 主題「輝かそう あなたの光を」

アジア太平洋地域会長：利根川恵子(川越) 主題「変革のための光となろう」

東日本区理事：山田公平(宇都宮)

主題：「未来のために今、学びと気づきを！ 未来のために、地震と喜びを感じる機会を！」

関東東部部長：長尾昌男(千葉ウエスト) 主題：「親睦を糧に、クラブライフの充実」

東京ひがしクラブ会長：金丸満雄 主題「円やかに！クラブライフを楽しもう！！」

1月例会

(在京ワイズ新年賀詞会)

とき 2024年1月13日(土)
PM1:30~4:00

ところ 東陽町コミュニティセンター
かいひ 4,000円

★プログラム

第1部：礼拝／1階カフェテラス(旧視聴覚室)

第2部：アトラクション／YMCAホール
新春コンサート

“あっ！どこかで聞いたことある”

ピアノ：山影桂子

ソプラノ：古正美知子

サクソフォン：瀧澤亮太

第3部：新年賀詞交歓会

鏡開き&交歓会



✪ 今月の聖句 ✪

『主なる神は人を連れて来て、エデンの園に住ませ、人がそこを耕し、守るようにされた。』

—創世記2章15節—

新年おめでとうございます

会長 金丸満雄

2024年の幕開けは、能登半島地震そして羽田空港航空機事故と続き、大変悲しいニュースでスタートとなりました。被災された皆様に、心よりお悔やみとお見舞い申し上げます。

さて、“円やかに、クラブライフを楽しもう！”を主題に前期を、京都ウエストクラブの皆さんを迎え深川祭りでのDBC交流、チャリティーラン、江東区民まつり、江東YMCAバザー、東陽町センタークリスマスオープンハウス、そして毎月のこどもダイニング支援等々つつがなく終えました。

2024年は甲辰(きのえたつ)。陰陽説によると、「甲」は草木の成長を表す意味があり、どんどん勢いを増して増えていくという意味があり、努力してきたことが実を結んで成就する年になるとの事です。少数クラブであり平均年齢が上がっても、底力があるひがしクラブ。残る半期もひがしクラブらしく、円やかに明るく和やかにクラブライフを楽しみ、会員増強も意識し背伸びすることなく後期も頑張ります。

笑顔満開！今年もよろしくお願ひ致します。

12月例会

出席者 22名 メンバー 〇名
ひがし出席数 10名 ゲスト 12名
在籍数 13名
(広義会員3名)

ひがし会員出席率 100%

スマイル

2023-2024年度
10月6,500円

累計 23,900円

2023-2024年度役員

会長 金丸満雄
副会長 鮎澤正和
書記 高野真治
会計 野本多美子
担当主事 沖 利柯

クリスマス例会報告

須田哲史

12月14日(木)、チキンバル伊太利亭で行われた東京ひがしワイズのクリスマス例会に、22名が参加。東京ひがしワイズのメンバー、東風の会、東京YMCAスタッフ、下町こどもダイニングのサポートボランティア、館外プログラムで協力していただいたリーダー、そして京都ウエストラブとの交流事業でお世話になった飯田ファミリーが一堂に会しました。このクリスマス例会は、クラブメンバーや関係者同士の楽しい交流の場であるとともに、1年間のクラブ事業で協力をしてくださった方々への、感謝の気持ちを伝えるイベントとして準備されました。金丸会長の開会あいさつと、ゲスト紹介に始まり例会はスタート。参加者の皆さん、美味しいイタリアンを楽しみ、生ハム、サラダ、ピッツァ、パスタ、カレー味のお肉などに舌鼓を打ちました。

恒例のクリスマスプログラムはクイズ大会。映画「寅さんシリーズ」やクリスマスのうんちくに関する難問に、皆さん、挑戦し、老若男女(10代から80代まで)の様々な回答でひがしらしい賑やかな雰囲気が広がっていきました。クリスマスプレゼントには、洋菓子だけでなく、下町子どもダイニングで学んだキッチン、整理整頓、清掃で使われているグッズをニトリや、3COINS、ダイソーで選りすぐりの商品を準備、皆さんに楽しんで頂きました。最後に参加者一人一人が来年への抱負を語り合いながら、鮎澤副会長の終わりのあいさつで終了し、感謝と希望に満ちたひと時となりました。



クリスマスオープンハウス

12月10日、東陽町コミュニティセンター「クリスマスオープンハウス」が全面復活で開催された。前日に続き早朝から準備が行われすべて整い、大沼実行委員長・星野副総主事・東陽2丁目町会長挨拶で開会セレモニーが終了。名物のお雑煮が振舞われ10時30分開会した。ワイズ5クラブ(東京・江東・むかで・グリーン・ひがし)、東陽2丁目町会、ダイビングクラブ、東陽町コミの各模擬店コーナーも自慢の腕を振るい、例年より来場者が少ないと感じつつも、午後3時には各模擬店とも完売。ひがしクラブ十八番のクレープは助っ人の学生ボランティアとともに、10キロの生地を焼き続け無事完売となった。全体の益金は約80万円となり、東陽町コミの各プログラム、国際協力活動、青少年育成等々に活用される。



☆新年一言メッセージ☆



山口 隆

今年もよろしくお願い致します。
良い意味で自分本位に生きること(仕事でもプライベートでも)をキーワードにしてやっていこうと思います。

沖 利柯

2024年は、健康第一で特に骨折はしない(笑)。そして、何か一つは新しいことにチャレンジしていきたいです。さてさてどんな一年になるかわくわく楽しみです。

千代一郎

龍のような勢いをもって明るく楽しく頑張ります。
本年もよろしくお願い致します。

須田哲史

元旦の日に、令和6年能登半島地震が起こったことは、被災地経験者にとっては辛い事でした。しかし、一番辛い思いをされている被災地の皆様の心の負担が、少しでも軽くなる力となるように、がんばろうと決意しました。

野本多美子

今年は、“よく食べ” “よく歩いて” “よく寝る”
“嫌いなことはしない”

鮎澤正和

輝かしい2024年の幕開けを喜びながら、と思いつつメッセージを考えていたら能登半島地震、羽田空港での航空機事故と大変な事が立て続けに起きてしまいました。被害に遭われた方々に掛ける言葉も見つかりません。今出来ることに真摯に向き合い行動したいと思います。

金丸満雄

今年、喜寿を迎えます。
素晴らしい仲間と、明るく穏やかにそして健康第一に、笑顔満開で頑張ります。

(寄稿順に掲載)

YMCAニュース

担当主事 沖 利柯

▼能登半島地震緊急支援募金

1月1日、石川県能登半島を震源とする地震への支援募金を開始します。避難所やボランティア運営サポートなどを行って参ります。募金へのご協力をお願いいたします。下記ご案内よりお願い致します。各YMCAの窓口に直接か、下記に振込下さい。

★YMCA 緊急支援募金(能登半島地震支援)

・銀行振込：三菱UFJ銀行神保町支店
普通 2304804

(サイトウキョウワイエムシイエイ)

・WEB募金(クレジットカード決済)

右記のQRコード読み取り手続き下さい
※東京YMCAホームページでも案内されています。



以上、皆様のご支援よろしくお願い致します。



★今月の誕生日

野澤一弘メン(3日)

山口紀子ネット(6日)

